

2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 アサヒペン
 コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石尾維英

TEL 06-6930-5018

定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,760	2.4	657	9.1	778	9.4	525	1.7
2019年3月期	13,438	1.1	602	0.2	711	3.8	516	1.8

(注) 包括利益 2020年3月期 281百万円 (48.6%) 2019年3月期 548百万円 (29.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	125.58		4.2	4.2	4.8
2019年3月期	120.87		4.1	3.8	4.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	18,579	12,283	66.1	3,000.48
2019年3月期	18,778	12,512	66.6	2,981.88

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,283百万円 2019年3月期 12,512百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	992	925	537	3,885
2019年3月期	396	276	445	4,356

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期				55.00	55.00	230	45.5	1.9
2020年3月期		25.00		30.00	55.00	227	43.8	1.8
2021年3月期(予想)		25.00		30.00	55.00		38.3	

当社はこれまで年1回、期末配当のみを実施してまいりましたが、株主各位への利益配分の機会を充実させるため、2020年3月期より中間配当を実施することといたしました。なお、当社は、「取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる。」旨を定款に定めております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,600	3.3	480	18.5	550	18.6	370	16.1	88.48
通期	14,100	2.5	750	14.1	880	13.0	600	14.2	143.48

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	4,623,000 株	2019年3月期	4,623,000 株
期末自己株式数	2020年3月期	529,142 株	2019年3月期	426,780 株
期中平均株式数	2020年3月期	4,181,893 株	2019年3月期	4,271,424 株

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算出しております。

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,141	2.3	466	21.4	729	7.9	529	24.6
2019年3月期	10,887	0.1	384	9.1	792	37.6	702	59.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	126.71	
2019年3月期	164.57	

(注)当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	17,595	12,330	70.1	3,011.96
2019年3月期	17,727	12,564	70.9	2,994.30

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,330百万円 2019年3月期 12,564百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の変動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調で推移してはいましたが、米中貿易摩擦の長期化や消費税増税などによる景気の減速傾向に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による内外経済への影響が懸念され、景気の先行きは不透明感を増しております。

当社グループを取り巻く経営環境といたしましては、日常生活関連商品に対する根強い低価格志向が続くなかで、企業間の価格競争が激しく、依然として厳しい状況が継続いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の投入、販路の拡大、各種メディアを利用した販売促進など、積極的な営業活動を展開するとともに、グループ企業一体となって経営の効率化に努めました結果、当連結会計年度の売上高は137億6千万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は6億5千7百万円（前年同期比9.1%増）、経常利益は7億7千8百万円（前年同期比9.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は5億2千5百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

セグメントの売上高及び主要な事業内容は次のとおりです。

<塗料事業>

当事業では、主力である家庭用塗料の売上が堅調に推移したこと等から、売上高は80億1千5百万円（前年同期比0.8%増）となり、セグメント利益は利益率の改善などにより5億9千万円（前年同期比15.0%増）となりました。

<DIY用品事業>

当事業では、園芸用品の売上が堅調であったこと等により、売上高は56億4千1百万円（前年同期比4.9%増）となりましたが、一方で園芸用品における物流コスト等の増加により、セグメント利益は3千2百万円（前年同期比43.9%減）となりました。

<その他>

その他の事業は、売上高は1億2千6百万円（前年同期比12.7%減）、セグメント利益は3千6百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は185億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億9千8百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少4億7千1百万円、建物及び構築物の増加4億1千2百万円、土地の増加3億5千6百万円、投資有価証券の減少4億6千5百万円によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は62億9千6百万円となり、前連結会計年度末に比べて3千万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加5千3百万円、未払法人税等の増加1億1千2百万円、繰延税金負債の減少1億1千8百万円によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は122億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億2千9百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の増加1億8千9百万円、自己株式の増加1億7千5百万円、その他有価証券評価差額金の減少2億5千4百万円によるものです。この結果、自己資本比率は66.1%（前連結会計年度末は66.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して4億7千1百万円減少し、38億8千5百万円となりました。その主な要因につきましては以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は9億9千2百万円（前年同期比150.4%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益7億7千1百万円及び減価償却費2億1千7百万円の収入によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は9億2千5百万円（前年同期比234.0%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9億3千万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は5億3千7百万円(前年同期比20.7%増)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出1億7千5百万円、配当金の支払額3億3千5百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	61.5	63.0	65.5	66.6	66.1
時価ベースの 自己資本比率(%)	39.1	40.6	43.3	39.4	36.4
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	4.0	5.2	5.3	7.1	2.8
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	38.1	30.5	28.9	35.2	107.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

消費者の節約志向のもと、企業間の価格競争が激しく、また、新型コロナウイルスの感染拡大による当社の事業への影響は不透明であり、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループでは、ユーザーニーズに的確に対応した製品を提供することをモットーに、新製品の開発、販売及び競合他社との差別化による商品力の強化に努めてまいります。

次期の業績の見通しにつきましては、売上高は141億円(当期比2.5%増)、営業利益7億5千万円(当期比14.1%増)、経常利益8億8千万円(当期比13.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益6億円(当期比14.2%増)を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、配当政策を経営上の最重点課題のひとつと認識しております。利益配分につきましては、業績の動向や配当性向を考慮しつつ、将来の事業発展等を見据えた経営基盤の強化を総合的に勘案し、かつ安定配当の維持にも配慮して決定することを基本方針としております。

この基本方針に則り、当期の期末配当につきましては1株当たり30円とさせていただき予定であり、中間配当1株当たり25円と合わせて、年間配当は55円となる予定です。

次期の配当につきましては、中間配当1株当たり25円と期末配当1株当たり30円を合わせて年間配当55円とさせていただき予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は、主に日本国内で行われており、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,356,029	3,885,025
受取手形及び売掛金	3,330,041	3,293,496
有価証券	100,000	200,520
商品及び製品	2,648,940	2,568,028
仕掛品	24,530	18,929
原材料及び貯蔵品	189,513	194,943
その他	105,598	148,546
貸倒引当金	△11,079	△14,035
流動資産合計	10,743,573	10,295,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,325,483	6,668,675
減価償却累計額	△5,129,859	△5,060,129
建物及び構築物(純額)	1,195,624	1,608,546
機械装置及び運搬具	2,103,319	2,138,581
減価償却累計額	△1,820,193	△1,879,365
機械装置及び運搬具(純額)	283,125	259,215
工具、器具及び備品	869,746	886,037
減価償却累計額	△803,333	△835,257
工具、器具及び備品(純額)	66,413	50,780
土地	3,440,232	3,796,269
リース資産	212,225	209,743
減価償却累計額	△169,436	△174,558
リース資産(純額)	42,788	35,184
有形固定資産合計	5,028,184	5,749,996
無形固定資産	233,712	235,569
投資その他の資産		
投資有価証券	2,343,092	1,877,700
その他	449,586	441,055
貸倒引当金	△20,010	△19,918
投資その他の資産合計	2,772,668	2,298,836
固定資産合計	8,034,565	8,284,402
資産合計	18,778,139	18,579,857

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,428,572	1,481,662
短期借入金	620,000	600,000
1年内償還予定の社債	500,000	—
リース債務	21,314	16,914
未払法人税等	82,105	194,767
未払消費税等	48,688	63,969
未払費用	347,709	337,333
賞与引当金	93,795	97,504
返品調整引当金	23,189	24,697
その他	69,795	66,165
流動負債合計	3,235,171	2,883,014
固定負債		
社債	1,500,000	2,000,000
長期借入金	200,000	200,000
リース債務	26,414	33,162
繰延税金負債	290,284	171,443
役員退職慰労引当金	57,509	74,438
退職給付に係る負債	886,342	879,320
その他	69,777	54,957
固定負債合計	3,030,328	3,413,321
負債合計	6,265,499	6,296,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,166,534	4,166,534
利益剰余金	2,464,906	2,654,390
自己株式	△720,080	△895,400
株主資本合計	11,780,378	11,794,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	759,129	504,153
退職給付に係る調整累計額	△26,868	△15,174
その他の包括利益累計額合計	732,261	488,978
純資産合計	12,512,640	12,283,521
負債純資産合計	18,778,139	18,579,857

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	13,438,749	13,760,835
売上原価	8,808,747	9,005,888
売上総利益	4,630,001	4,754,947
販売費及び一般管理費	4,027,583	4,097,550
営業利益	602,417	657,396
営業外収益		
受取利息	43,535	39,704
受取配当金	41,628	43,799
受取地代家賃	67,099	69,284
太陽光売電収入	23,749	25,523
その他	17,294	16,246
営業外収益合計	193,307	194,558
営業外費用		
支払利息	11,216	9,060
減価償却費	14,601	13,233
賃貸資産維持管理費	10,877	11,633
株主優待費用	9,097	9,689
固定資産除却損	8,539	5,480
その他	29,425	23,879
営業外費用合計	83,757	72,977
経常利益	711,967	778,976
特別利益		
資産除去債務履行差額	35,162	—
受取保険金	27,607	—
特別利益合計	62,769	—
特別損失		
減損損失	12,521	7,181
固定資産圧縮損	9,630	—
特別損失合計	22,152	7,181
税金等調整前当期純利益	752,585	771,794
法人税、住民税及び事業税	177,514	258,259
法人税等調整額	58,765	△11,644
法人税等合計	236,279	246,614
当期純利益	516,305	525,179
親会社株主に帰属する当期純利益	516,305	525,179

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	516,305	525,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,579	△254,976
退職給付に係る調整額	17,119	11,693
その他の包括利益合計	31,699	△243,282
包括利益	548,004	281,897
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	548,004	281,897

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,166,534	2,186,064	△502,924	11,718,692
当期変動額					
剰余金の配当			△237,463		△237,463
親会社株主に帰属する当期純利益			516,305		516,305
自己株式の取得				△217,155	△217,155
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	278,841	△217,155	61,686
当期末残高	5,869,017	4,166,534	2,464,906	△720,080	11,780,378

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	744,549	△43,987	700,562	12,419,254
当期変動額				
剰余金の配当				△237,463
親会社株主に帰属する当期純利益				516,305
自己株式の取得				△217,155
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14,579	17,119	31,699	31,699
当期変動額合計	14,579	17,119	31,699	93,385
当期末残高	759,129	△26,868	732,261	12,512,640

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,166,534	2,464,906	△720,080	11,780,378
当期変動額					
剰余金の配当			△335,695		△335,695
親会社株主に帰属する当期純利益			525,179		525,179
自己株式の取得				△175,320	△175,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	189,484	△175,320	14,163
当期末残高	5,869,017	4,166,534	2,654,390	△895,400	11,794,542

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	759,129	△26,868	732,261	12,512,640
当期変動額				
剰余金の配当				△335,695
親会社株主に帰属する当期純利益				525,179
自己株式の取得				△175,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△254,976	11,693	△243,282	△243,282
当期変動額合計	△254,976	11,693	△243,282	△229,118
当期末残高	504,153	△15,174	488,978	12,283,521

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	752,585	771,794
減価償却費	224,216	217,260
社債発行費償却	1,039	7,039
減損損失	12,521	7,181
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,210	3,709
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△180	2,864
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△939	1,507
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	33,307	9,822
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△173,219	16,928
固定資産処分損益(△は益)	1,173	△9,603
資産除去債務履行差額	△35,162	—
固定資産圧縮損	9,630	—
為替差損益(△は益)	△6,698	601
投資有価証券売却損益(△は益)	4,120	—
受取利息及び受取配当金	△89,329	△80,953
支払利息	11,216	9,060
売上債権の増減額(△は増加)	△99,710	36,703
たな卸資産の増減額(△は増加)	△62,771	81,082
仕入債務の増減額(△は減少)	4,861	53,088
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,252	11,979
その他	△13,778	△77,806
小計	543,417	1,062,261
利息及び配当金の受取額	85,136	83,438
利息の支払額	△11,267	△9,233
法人税等の支払額	△220,853	△143,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,433	992,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△244,278	△930,047
有形固定資産の売却による収入	18,985	19,045
投資有価証券の取得による支出	△305,246	△105,002
投資有価証券の売却による収入	2,939	—
投資有価証券の償還による収入	300,000	100,000
貸付けによる支出	△650	△6,000
貸付金の回収による収入	227	410
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△44,581	△12,370
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△4,386	8,838
投資活動によるキャッシュ・フロー	△276,990	△925,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△90,000	△20,000
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△100,000	—
社債の発行による収入	498,876	492,396
社債の償還による支出	△500,000	△500,000
自己株式の取得による支出	△217,239	△175,320
配当金の支払額	△237,468	△335,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	△445,830	△537,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,425	△646
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△319,963	△471,003
現金及び現金同等物の期首残高	4,675,992	4,356,029
現金及び現金同等物の期末残高	4,356,029	3,885,025

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にDIY製品を取り扱っており、取り扱う製品・サービス別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料事業」及び「DIY用品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「塗料事業」は、家庭用塗料、工業用塗料等の塗料に係る製品・サービスを取り扱っております。「DIY用品事業」は塗料関係を除く家庭で使用される住宅メンテナンス用品、園芸用品等の製品・サービスを取り扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	DIY用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,915,769	5,378,606	13,294,376	144,372	13,438,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,407	—	33,407	—	33,407
計	7,949,177	5,378,606	13,327,784	144,372	13,472,156
セグメント利益	513,739	58,215	571,955	32,490	604,446
セグメント資産	11,196,219	5,119,344	16,315,564	2,030,505	18,346,070
その他の項目					
減価償却費	164,133	28,103	192,236	17,379	209,615
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	172,935	47,638	220,573	14,490	235,064

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,993,075	5,641,672	13,634,747	126,087	13,760,835
セグメント間の内部売上高又は 振替高	21,998	—	21,998	—	21,998
計	8,015,073	5,641,672	13,656,746	126,087	13,782,834
セグメント利益	590,730	32,667	623,397	36,344	659,741
セグメント資産	11,043,853	5,065,159	16,109,013	2,058,375	18,167,388
その他の項目					
減価償却費	147,788	42,107	189,895	14,131	204,027
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	671,062	281,182	952,245	2,902	955,147

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,327,784	13,656,746
「その他」の区分の売上高	144,372	126,087
セグメント間取引消去	△33,407	△21,998
連結財務諸表の売上高	13,438,749	13,760,835

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	571,955	623,397
「その他」の区分の利益	32,490	36,344
セグメント間取引消去	△2,029	△2,345
連結財務諸表の営業利益	602,417	657,396

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,315,564	16,109,013
「その他」の区分の資産	2,030,505	2,058,375
全社資産(注)	432,069	412,468
連結財務諸表の資産合計	18,778,139	18,579,857

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない賃貸施設等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	192,236	189,895	17,379	14,131	14,601	13,233	224,216	217,260
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	220,573	952,245	14,490	2,902	88	2,405	235,152	957,553

(注)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に賃貸施設の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産	2,981円88銭	3,000円48銭
1株当たり当期純利益	120円87銭	125円58銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	516,305	525,179
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	516,305	525,179
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,271	4,181

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 林 正明(現 当社商品開発技術部長)

・退任予定取締役

取締役 杉本 博昌

③ 就任及び退任予定日

2020年6月26日